

平成26年度事業報告

社会福祉法人岡山こども協会

社会福祉事業

1. 運営概要

当年度は、4保育園・2子育て支援センター・3放課後児童クラブに加え、1放課後等デイサービス事業を運営いたしました。その運営にあたっては経営会議、運営会議を中心に各種委員会などを定期的に行い各事業の運営、合同の研修・行事等について調整を図り、実施いたしました。

保育園事業については、地域のニーズに対応するため、赤磐市と協議しながら進めてまいりました。各園の定員をあすなろ保育園200名（20名増）、さくらが丘保育園150名（10名増）、さくらんぼ保育園80名（20名増）といたしました。それでも、各園共に年度途中より定員を超えるこどもを受け入れることとなりました。年度途中のこどもの受入れに対する職員の確保も年々困難になっています。今後を見据えたとき、これ以上の定員の増加は施設の規模からしても困難なため、慎重な対応をしていきたいと考えています。

子育て支援事業については、より積極的に地域に出かけることを念頭に進めてまいりましたが、まだまだ検討の余地が残っています。保育園を知っていただき気軽に利用していただくことが今後の園運営にとっても重要であると捉えています。

放課後児童健全育成事業については、「さくらんぼクラブ」「おおぞらクラブ」「たいようクラブ」と3クラブの運営を行ないました。クラブ利用希望者も年々増加しています。施設の一人当たりの床面積や1クラブの定員規模についてもこの度明確にされました。赤磐市とも協議をし、それぞれの拠点園のクラブを一つずつ増やすことになりました。今後は施設整備についても進めていくこととなります。

平成26年度より新たな事業としてスタートした、放課後等デイサービス事業「こぶしの家」は、家庭や地域、支援学校等の理解も得られ、順調に利用者、契約数を増やしてきました。年度途中からは定員を越える利用希望があり、利用を制限しなくては対応できない状況になりました。また、多様な相談も寄せられるようになり、制度等も検討しながら、出来るだけニーズに対応しています。現状を踏まえた上で、早期に次の施設等の整備計画を実施することが必要となっています。

2. 重点課題の実績

評価点	成果	課題
A, 保育の充実		
「こどもの自ら育つ力を確かなものにする」を共通の目標とし、その目標達成に向けて以下の項目を保育園ごとに具体的方針と施策を基に保育をすすめました。		
<ul style="list-style-type: none"> ① 自分を肯定する気持ちを育む ② こどもたち一人ひとりの気持ちを受け止め、共感しながら、人と関わる力を育てる ③ 自然に興味を持ち、大切にすることを豊かな気持ちを育てる ④ 自ら手を伸ばしたり働きかけたりでき、遊びこめる保育環境をつくる ⑤ 文字や数に興味や関心をもてるように遊びや環境を整える ⑥ 障がいのあるこどもを中心にすえて保育を進め、保育の方法についての専門性を高める ⑦ 保護者とともにこどもの健康状態や発育・発達状態を把握し、健康管理と身体づくりを行う ⑧ 食に対する意欲・関心を育てると共に食事のマナーに対する意識を高める 		
B, こどもと保護者と保育者の共育ち		
3	様々な形で保育への参加を促し、懇談日を増やすなど環境を整えている。	保育に参加しにくい家庭へのアプローチが課題として残っている。
C, 地域の子育てセンターとしての役割		
3	幼児クラブがない地域への支援活動を通じて、つながりができ始めている。	利用者の固定化が見られる。また、子育て相談についての専門的知識の向上が不可欠。
D, 地域のこどもセンターとしての役割		

3	2年目の学力サポート事業の内容が充実してきた。暮らしサポート事業の開始。	指導員の研修。中高生へのアプローチ。必要としている家庭への周知の方法。
E, 障がいのある子どもとその保護者への支援		
4	こぶしの家を中心とした相談受付とニーズに対応した支援。	障がいのある児童の日常保育での生活支援等の確立。職員の研修。
F, 高齢者とのつながり		
4	高齢者施設への訪問活動は定着して、互いに会える期待感を持っている。	日常的なつながりと施設に来ていただける工夫が必要。
G, 環境整備の推進		
4	あすなろ保育園を中心とした施設整備計画、第二こぶしの家等の整備計画の具体化	建設に向けた資金計画。安全について意識の徹底。
H, ボランティア活動の促進		
3	卒園児の同窓会の実施。職員の地域活動への参加。	卒園児のネットワーク作り。仕事とボランティア活動とのバランス。
I, 職場改善及び人材確保と育成		
4	年間7日の有給休暇の実施。仕事の効率化の意識付け。初任給等引上げ。	人材確保のための効果的な採用方法の検討。卒業生を中心とした養成校とのつながり作り。
J, 職員育成及び研修制度		
3	外部講師を招いての研修。研修計画に基づく研修実施。	研修制度の効果的運用。職員の規律とマナーアップ。
K, 地域の専門機関、行政との連携、協力関係づくり		
3	地方版子ども・子育て会議への出席。地域のネットワーク会議等への参加。地域イベントへの参加。	メンタルケア専門機関との提携。地域行事への計画的参加。
L, 環境保全活動、環境教育の取組		
3	地域の環境保全団体への協力。地域美化活動の推進。エコ活動。	子どもと多様なエコ・美化活動の推進。地域の団体との協力。
M, 情報公開と評価制度の導入		
3	便りやボードを利用した情報発信。年2回の内部監査実施。保護者アンケートによる保育園評価。行事後のアンケート実施。	第三者評価の導入検討。ホームページの有効的活用。

3. 事業の実施

(1) 保育園事業・一時預かり事業

ア、あすなろ保育園の設置運営	園長	松本 清美
赤磐市桜が丘西3-14-19	定員	200名
イ、さくらが丘保育園の設置運営	園長	坪井 幸子
赤磐市桜が丘東6-6-704	定員	150名
ウ、とよた保育園の設置運営	園長	花房 由美
赤磐市松木549	定員	70名
エ、さくらんぼ保育園の設置運営	園長	原谷 雅彦
赤磐市桜が丘東2-2-809	定員	80名

(2) 子育て支援拠点事業

ア、あすなろ子育て支援センターの設置運営	所長	松本 清美
赤磐市桜が丘西3-14-19		
イ、さくらが丘子育て支援センターの設置運営		

赤磐市桜が丘東6-6-704 所長 坪井 幸子

(3) 放課後児童健全育成事業

ア、あすなろこどもセンターの設置運営

- ・さくらんぼクラブの運営 定員 40名
- ・おおぞらクラブの運営 定員 40名
- ・学力サポート事業「のびのび」実施
- ・「キッズクラブ」「あそぼうでえ」事業実施

イ、さくらが丘こどもセンターの設置運営

- ・たいようクラブの運営 定員 45名
- ・学力サポート事業「まなびや」実施
- ・「将棋クラブ」事業実施

ウ、とよた保育園

- ・「たいこクラブ」「おおぞらクラブ」事業実施

エ、さくらんぼ保育園

- ・「100toy 教室」「野外楽しみ隊」事業実施

(4) 障害児通所支援事業

放課後等デイサービス「こぶしの家」の設置運営 施設長 齊藤 歩

赤磐市桜が丘西10-2-16 定員 10名

4. 苦情処理制度の普及と対応

年度当初、保護者に対して苦情対応制度の説明と第三者委員等対応担当者の名簿を配布しています。保護者及び地域から出された苦情については苦情解決責任者(各園園長)で解決できたものも含めて、第三者委員会に報告し、指導助言をいただきました。

第三者委員は、弁護士1名及び赤磐市内民生児童委員経験者2名を委嘱し、2回(10月及び3月)苦情解決第三者委員会を開催いたしました。第三者委員への通告を求める苦情申し出はありませんでしたが、報告・指導助言をいただいた件数は11件です。苦情内容は下表のとおりですが、苦情申し出人は父1件、母4件、祖父1件、近隣居住者3件、その他2件となっています。

なお、第三者委員への通告はなかったため、苦情内容の公表はしていません。

5. 個人情報の適切な管理

個人情報の秘匿義務については、職員に個人情報誓約書の提出を求め、年度末研修会及び職員会議等で周知徹底を図っています。

6. 地域への情報公開の推進

① 情報公開パンフレットの作成・配布

法人及び保育園の事業について、その事業内容及び財政状況に関するパンフレットを作成し、保護者、関係機関、その他地域に配布しました。

また、運営状況、財務状況については、各保育園事務室の閲覧をしやすい場所に常に公表開示しています。

② 顧問会計士・顧問弁護士の委嘱

顧問会計士については、丸川税理事務所と顧問契約を締結し、財政状況、経理内容について指導、監督を毎月1回受けました。

また、顧問弁護士として、太陽綜合法律事務所と顧問契約を行い、法人・保育園に関わる苦情等の事案について相談助言を受けました。

7. 借入金の償還

独立行政法人福祉医療機構に対し、平成26年度分借入金元金及び利息の償還を行いました。

なお、償還金は、該当する保育園会計により処理しました。

- ① さくらんぼ保育園 (独立行政法人福祉医療機構)

元金	2,400,000円	利息	76,800円
借入金残高	2,400,000円	(利息	1,6%)
② とよた保育園	(独立行政法人福祉医療機構)		
元金	780,000円		
借入金残高	8,580,000円	(利息	0%分)
とよた保育園	(独立行政法人福祉医療機構)		
元金	1,710,000円	利息	307,800円
借入金残高	18,810,000円	(利息	1,5%分)

(注) とよた保育園園舎改築借入金は5千万円ですが、うち1,570万円は老朽園舎改築分として利息負担がありません。

平成26年度償還金合計	4,890,000円
内訳 元金	4,890,000円
利息	384,600円
償還金残高合計	29,790,000円

8. 理事会の開催

- (1) 第173回 平成26年5月24日 あすなる保育園
出席理事 10名 (欠席理事 0名)
議案 評議員の選任、就業規則及び給与・退職金規程の改定
- (2) 第174回 平成26年5月24日 あすなる保育園
出席理事 10名 (欠席理事 0名)
議案 平成25年度事業報告・決算・監査報告
平成26年度第1次補正予算
- (3) 第175回 平成26年11月15日 さくらが丘保育園
出席理事 10名 (欠席理事 0名)
議案 放課後等デイサービスこぶしの家運営規程の改定、第2次補正予算
法人ホームページ上での情報公開 ほか
- (4) 第176回 平成27年2月14日 さくらが丘保育園
出席理事 9名 (欠席理事 1名)
議案 職員処遇等に係る今後の方向性、放課後等デイサービスこぶしの家
運営規程の改定、規則・規程の変更 ほか
- (5) 第177回 平成27年3月7日 あすなる保育園
出席理事 9名 (欠席理事 1名)
議案 経理規程の改定、第3次補正予算、平成27年度事業計画・当初
予算、平成27年度施設整備計画、放課後等デイサービス第二施
設新設について、保育園運営規程、放課後児童健全育成事業運営
規程、人事考課規程 ほか
- (6) 第178回 平成27年3月24日 あすなる保育園
出席理事 10名 (欠席理事 0名)
議案 施設長の任免

9. 評議員会の開催

- (1) 第50回 平成26年5月24日 あすなる丘保育園
出席評議員 20名 (欠席評議員 1名)
議案 平成25年度事業報告・決算・監査報告
平成26年度第1次補正予算
- (2) 第51回 平成26年11月15日 さくらが丘保育園
出席評議員 20名 (欠席評議員 1名)
議案 放課後等デイサービスこぶしの家運営規程の改定、第2次補正予算

- (3) 第52回 平成27年3月7日 あすなろ保育園
 出席評議員 20名 (欠席評議員 1名)
 議案 経理規程の改定、第3次補正予算、平成27年度事業計画・当初予算、平成27年度施設整備計画、放課後等デイサービス第二施設新設について ほか

10. 法人・保育園監査の実施

- (1) 監事監査 平成26年5月14日 あすなろ保育園
 出席監事 2名
 監査内容 ・法人・保育園・子育て支援センター・児童クラブの運営及び財務
- (2) 岡山県指導監査 平成26年8月21日 さくらんぼ保育園
 9月9日 さくらが丘保育園
 9月25日 とよた保育園
 10月7日 あすなろ保育園
 監査担当者 岡山県備前県民局保健福祉部職員
 監査内容 ・平成25年度及び26年度各施設の運営状況
- (3) 岡山県実地指導 平成27年11月6日 放課後等デイサービス「こぶしの家」
 監査担当者 岡山県備前県民局保健福祉部職員
 監査内容 ・平成26年度各施設の運営状況
- (4) 赤磐市指導監査 平成27年10月7日 法人本部
 10月30日 さくらんぼクラブ
 おおぞらクラブ
 10月31日 たいようクラブ
 監査担当者 赤磐市保健福祉部職員
 監査内容 ・平成25年度及び26年度各施設の運営状況

(5) 月例経理監査

丸川税理士事務所により、毎月1回経理監査と経理指導を受けています。

(6) 内部監査

*法人監事、理事長及び理事(総括会計責任者)により、各保育園の運営状況及び経理状況について各保育園単位に実施しました。

平成26年7月1日 とよた・さくらが丘 7月3日 さくらんぼ・あすなろ
 平成27年1月14日 あすなろ 1月15日 こぶしの家・さくらが丘
 1月16日 とよた・さくらんぼ

11. こども・子育て支援事業運営委員会の開催

- 第5回 平成26年7月9日 さくらが丘保育園
 出席運営委員 12名 (欠席運営委員 0名)
 議案 平成25年度事業報告・平成26年度事業実施状況
 学力サポート事業・放課後等デイサービス事業経過報告 ほか
- 第6回 平成27年2月18日 さくらが丘保育園
 出席運営委員 11名 (欠席運営委員 1名)
 議案 平成26年度事業経過・平成27年度事業計画
 放課後等デイサービスの運営状況
 障がい児通所支援施設事業計画案 ほか

12. 第三者委員会の開催

- 第1回 平成26年10月8日 さくらが丘保育園
 出席委員 3名 (欠席委員 0名)

議 案 上半期の苦情内容について ほか
第2回 平成27年3月18日 さくらが丘保育園
出席委員 3名 (欠席委員 0名)
議 案 下半期の苦情内容について

以上